

2019年度日本火災学会研究発表会プログラム / Program of JAFSE Annual Symposium 2019

1日目 5月25日(土曜日) 午前の部 (9時00分 ~ 12時05分)			
A会場	B会場		C会場
開会式 9:00~9:10 場所:A会場			
A I 火災旋風 9:15~10:45 司会 森名一徳, 榎本圭佑	B I 煙・毒性 I 9:15~10:45 司会 松山賢, 山口純一		C I 構造耐火 I 9:15~10:30 司会 山下平祐, 金城仁
A-01 火源風下に発生する火災旋風に関する実験研究 風速が速度場と渦の強さに与える影響	榎原雅彦	B-01 実規模煙流動実験による機械排煙作動時における煙層高さや煙層温度に関する実験	C-01 鋼繊維混入コンクリートの高温時特性
A-02 木材クリップの燃焼による火災旋風における床の影響	榎子 桜太	B-02 実大規模を用いた排煙作動時の2室の煙流動実験 その1 排煙口および給気口の設置の違いが煙性状に与える影響	C-02 テッキプレート合成スラブの火災時弾塑性簡易解析モデルの開発
A-03 旋回する火源が形成する火炎性状に関する研究	須川 修身	B-03 実大規模を用いた排煙作動時の2室の煙流動実験 その2開口幅が隣接室への煙性状に与える影響	C-03 鉄筋モルタル床板の火災時メンブレン効果に関する実験 その2二段配筋された床板の火災時耐力
A-04 融合した旋回火炎の火炎高さや空気流速度	渡邊憲道	B-04 廊下における煙層下端での空気の流れと煙流動性状に関する研究	C-04 RCスラブと鋼梁による床システムの載荷加熱実験 その1実験概要
A-05 ろ紙の回転場における外縁部の火炎の動き	鈴木一志	B-05 火災初期の天井流に及ぼす空調吹出し気流の影響に関する研究	C-05 RCスラブと鋼梁による床システムの載荷加熱実験 その2実験結果
A-06 旋回流場中のフル火炎高さの変動特性	中村祐二	B-06 矩形通路の断面形状を考慮した天井流の温度減衰簡易予測の提案	C-06 構造耐火 II 10:35~12:05 司会 鈴木淳一, 菊地敏之
A II 感知消火 I 10:50~12:05 司会 榎屋浩司, 岡安克也	B II 煙・毒性 II 10:50~12:05 司会 原田和典, 岸上昌史		C-07 ESTIMATION OF CHARPY IMPACT VALUES FOR BCR95 STEEL AT HIGH TEMPERATURE AND AFTER HEATING AND COOLING PROCESSES
A-07 種々の状態のケイ酸化合物系消火剤を用いた粉末マグネシウム消火について	M 真 隆志	B-07 火災現場におけるテラヘルツ帯アクティブイメージング その3 黒煙に対する電磁波透過特性の定量的評価	C-08 標準加熱を受ける無耐火被覆合皮とその被覆接合部の温度分布解析手法
A-08 フェロセンを含有したイオン/アルカン/水マイクロエマルジョンの調製とその消火性能	小柴佑介	B-08 隅角及び壁際火源における火炎ブームの巻き込み性状	C-09 火災時における構造用集成材の断面内温度と炭化性状 その5 カラム構造用集成材による炭化加熱実験結果
A-09 ハロゲン化カルシウムの燃焼抑制効果に関する研究	平川雄一	B-09 多層ゾーンモデルを用いた 2003年大田市地下鉄駅火災時の煙流動予測	C-10 火災時における構造用集成材の断面内温度と炭化性状 その6 スキ構造用集成材による炭化加熱実験結果
A-10 不活性ガス充満ゴム風船の拡散火炎への衝突速度とその消火特性	村岡 龍之介	B-10 韓国建築物の煙制御の性能確保のための 各国の防煙基準の比較分析	C-11 火災時における構造用集成材の断面内温度と炭化性状 その7 実験結果と熱伝導率解析結果の比較
A-11 片側開口円筒内予混合燃焼を用いたメタン空気噴流拡散火炎の消火	M 鳥飼 宏之	B-11 高層建築物の給気加熱基準の改善のための 各国の煙制御設計基準の比較分析	C-12 火災時における構造用集成材の断面内温度と炭化性状 その8 火災温度時間曲線の違いによる影響
休憩 12:05~13:00			

1日目 5月25日(土曜日) 午後の部 (13時00分 ~ 17時35分)			
A会場	B会場		C会場
定時総会 13:00~14:00 場所:A会場			
受賞講演 14:05~14:25 場所:A会場			
A III 避難安全設計・評価 14:30~16:15 司会 榎屋浩司, 榎本圭佑	B III 燃焼性状 14:30~16:15 司会 中村祐二, 風間守		C III 建築火災 I 14:30~15:45 司会 水上点晴, 北堀純
A-12 グループホームにおける避難訓練の分析 その5 アンケートに基づく避難訓練の課題	土方 佑一郎	B-12 イオンプローブを用いた固体拡散火炎の測定	C-12 建築物の防火区画基準に対する韓・日の比較分析
A-13 グループホームにおける避難訓練の分析 その6 水平避難のための一時待避場所の活用に向けた課題	簡依亮	B-13 横風の影響を受ける火炎ブームの軸上温度上昇	C-13 局所火災時における鋼構造建築部材の破壊確率評価
A-14 地下街を模したVR空間での火災時避難における出口選択に関する実験的研究	田中 俊成	B-14 木材の炭化層の熱熱性状に及ぼす気流の影響をパラメータとした放射加熱実験	C-14 建築物が備えるべき消活動支援性能の分析
A-15 高層事務所ビルの全館避難訓練での避難誘導調査 その2 順次避難シナリオによる階段内避難流動	朴聖經	B-15 リチウム電池を含むLIB用電解液の燃焼挙動	C-15 火災報告データによる木造建築物火災の統計的モデリング
A-16 韓国の超層建築物の避難安全設計に関する研究	崔斗燮	B-16 ガス爆発における容器体積と火炎の挙動の関係	C-16 内装の燃え広がりを考慮した室火災成長の予測
A-17 居室における出口配置の避難安全性評価 その1 出口配置の評価手法の提案	小池悠登	B-17 熱量計を用いた化学物質の燃焼危険性評価方法	C-17 燃え上がり・火災拡散 15:50~17:35 司会 今村友彦, 金祐勲
A-18 居室における出口配置の避難安全性評価 その2 図面の調査による評価手法の妥当性の検討	萩原一郎	B-18 電源コードの半断線に起因する火災発生過程の検討(2報)	C-18 CCM試験装置を利用した内装材の燃え上がり試験方法に関する検討
AV 消防技術 I 16:20~17:35 司会 鶴田俊, 岡本勝弘	BIV 広域火災 16:20~17:35 司会 佐々木克憲, 高梨健一		C-19 ろ紙表面に沿って狭い空間内を燃え広がる火炎先端近傍の水平断面の流れ場解析
A-19 2ノード人体熱収支モデルにおける水分摂取効果の導入 ~活動時消防隊員の深部体温予測に向けて~	仲吉信人	B-19 北方林での活発な火災期間中の気象条件と暖気塊	C-20 斜面に沿った不均一燃え上がりの熱・物質移動
A-20 消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その6 水分摂取と消防服の性能に関する実験結果	福井潤生	B-20 離島における火災安全対策の構築に関する研究(1) 消防力の実態と火災特性の把握	C-21 フィロフィ建築物の火災拡散防止のための試験施工
A-21 消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その7 異なる水分摂取と消防服の性能に関する実験結果	柳田 隆之介	B-21 離島における火災安全対策の構築に関する研究(2) 火災リスク軽減のための視点と考察	C-22 消防隊の延焼防止放水を考慮した市街地火災の物理的延焼予測
A-22 消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その8 防火衣を着用した場合の運動時の温度が異なる実験結果の比較	柳田 隆之介	B-22 CHARACTERISTICS OF FIREBRANDS PENETRATED UNDER JAPANESE STYLE TILE ROOFING ASSEMBLIES	C-23 区画空間のフラッシュオーバー発生予測に関する研究
A-23 消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その9 追加実験の実験結果	市村志朗	B-23 USE OF LABORATORY SCALE EXPERIMENTS TO INVESTIGATE FIREBRAND PROCESSES	C-24 韓の焼着火に及ぼす局所密度の影響
学生奨励賞授賞式 18:00~18:15 場所: 56号館カフェテリア			
情報交流会 (旧懇親会) 18:15~20:15 会場: 56号館カフェテリア			

2日目 5月26日(日曜日) 午前の部 (9時00分 ~ 11時50分)			
A会場	B会場		C会場
AV 燃焼・着火 9:00~10:15 司会 板垣晴彦, 岩田雄策	BV 消防システム 9:00~10:15 司会 沢口義人, 大徳忠史		CV 電気火災 9:00~10:00 司会 遠藤泰徳, 豊永隆
A-24 演算増幅器を用いたくん焼による線の炭化割合の検討	小小路拓哉	B-24 無線通信機能付き携帯警報システムの開発 その1要求仕様とシステム構成	C-24 ブラザー・コンセント接続部における短絡時の放電特性
A-25 RFPシガレットの着火性に関する実験的研究(その15) 散布田と枝を用いたRFP/通常シガレットの影響調査	前田大輔	B-25 無線通信機能付き携帯警報システムの開発 その2システムの開発と通信性能の評価	C-25 中国の電気火災の現状とその対策
A-26 水面上に流出した高引火点可燃性液体の着火危険性に関する研究	松原美之	B-26 消防隊員の身体負荷が活動安全に与える影響に関する研究 その10 バイタルデータ通信のためのアンテナの検討	C-26 導電性が劣化したゴムパッキンの帯電による静電気放電
A-27 分枝銀アミ酸粉体の着火特性	金佑勲	B-27 火災事例分析による要救助者捜索装置の開発及び活用に関する研究	C-27 粉体用サイロ内の突起物から発生する静電気放電
A-28 流動するプロパンの高温表面による着火特性	今村友彦	B-28 呼吸器代謝指数に基づく消防活動管理システム構築に向けた検討	C-28 建築火災 II 10:05~11:35 司会 仁井大策, 茶谷友希子
OS1 近年の自動車火災について 10:20~11:50 司会 田村陽介, 山崎浩嗣	BVI 消防技術 II 10:20~11:20 司会 松原美之, 榎野航		C-29 二層ゾーンモデルの改良と原子力施設に対する適用性-質量燃焼速度の熱速度依存モデルの導入-
OS1-1 近年の環境対策車における火災の傾向	田村陽介	B-29 Development of the five-ton fire truck equipped with a high capacity positive displacement pump and the compact water discharging vehicle	C-30 定放射熱を受ける杉材に対する高粘度液体の着火遅延効果
OS1-2 津波や高潮による雨害火災の原因と対策	高橋直人	B-30 韓国の超層建築物の特殊な消防設備の設計事例	C-31 高粘度液体を含まない建材用各種木材の 燃焼抑制効果と炭化形態保持性
OS1-3 道路トンネル火災と避難~バス火災~	横田昌弘	B-31 堆積物の蓄熱検知方法に関する研究	C-32 オーストラリアのbushfire試験に関する調査
OS1-4 被災後の圧縮水素容器の安全な取扱いに関する検討	山崎浩嗣	B-32 低揮発油配合消火剤による散布ガソリン燃焼抑制効果(その2)	C-33 木製門扉の耐火加熱実験
OS1-5 車両火災時の火傷評価モデルの開発	山田英助		C-34 防火シャッターの閉鎖信頼性に關する実態調査 その6 防火シャッターの管理状況に関するアンケート調査
討論			
休憩 11:50~13:00			

2日目 5月26日(日曜日) 午後の部 (13時00分 ~ 17時30分)			
ポスターセッション・動画展示 13:00~13:55 場所:ポスターセッション会場			
ポスターセッション			
"氏名の前に「M」 動画展示有り"			
P-01 天井を不燃化した居室の火災実験-壁仕上げ材による火災成長・扉開口部の加熱性状	M 榎屋浩司	P-08 イオンプローブを用いたガス爆発の噴出火炎速度の研究	神代圭介
P-02 空飛ぶ消火ホースロボットによる遠隔消火	M 安藤久人	P-09 省工程・高耐久型耐火塗料の開発	山本真人
P-03 くん焼煙層下の照明状態	M 秋月有紀	P-10 室火災成長予測モデルの散水設備作動シナリオへの適用	西野智研
P-04 様々な災害事象を仮想体験できる没入型VRの開発	M 竹市尚広	P-11 プレナム空間における延焼性及び発煙性のラベル評価方法の検討	堀田豊和
P-05 低圧場を用いたくん焼から有炎燃焼への遷移過程の調査	M 山崎拓也	P-12 韓国建築物の用途別火災荷重の提案	申榮憲
P-06 亀裂を有するコンクリートの温度上昇特性~地震後火災に対する建築物の安全性・再使用評価方法の構築~	鈴木淳一	P-13 山林隣接地域の火災隣大防止のための離隔距離の提案	許譽徳
P-07 天井面傾斜の燃え上がり挙動に及ぼす効果	伊藤礼乃	P-14 層間ふき取り防火措置の実大振動実験とその後の火災実験	大和征良
動画展示			
"氏名の前に「M」 動画発表有り"			
M-01 高層事務所ビルの全館避難訓練における 階段歩行に関する実測調査とその分析 その20 階段踊り場での避難流動に関する画像解析	鈴木敏太	M-03 片側開口円筒内予混合燃焼を用いたメタン空気噴流拡散火炎の消火	● 鳥飼 宏之
M-02 種々の状態のケイ酸化合物系消火剤を用いた粉末マグネシウム消火について	● 真隆志	M-04 粉体用サイロ内の突起物から発生する静電気放電	● 崔光石

A会場	B会場		C会場
OS2 群衆流動 14:00~15:15 司会 萩原一郎, 出口嘉一	BV 火災調査 I 14:00~15:00 司会 塚目孝裕, 佐藤康博		CV 構造耐火 III 14:00~15:00 司会 平島岳夫, 四元順也
OS2-1 低速度者が混在する群衆歩行性状の実験的研究	峯岸良和	B-33 ねじの締めと接触部過熱に関する基礎的研究(その2)	C-34 Study on the Fire-Resistance of Self-drilling Screw Connections
OS2-2 広幅階段における群衆歩行性状の実験的研究 その1 実験概要および多層階段同時の歩行性状の結果	城明秀	B-34 和室火災シミュレーションのOpenMP並列化による計算時間の縮減効果	C-35 損傷した耐火被覆鋼部材の温度上昇特性 数値シミュレーションによる鋼材温度予測
OS2-3 広幅階段における群衆歩行性状の実験的研究 その2 歩行距離と踊り場幅が流動量に及ぼす影響	池田由華	B-35 FDSIによる壁面付着の再現-火災調査における火災シミュレーションの適用可能性-	C-36 木造建築の火災安全性に関する研究 その1 研究の目的と実験計画
OS2-4 開放空間での2群の歩行者流交差	今西美音子	B-36 ガソリン放火による和室火災シミュレーションの燃焼痕跡に関する基礎的研究	C-37 木造建築の火災安全性に関する研究 その2 想定以上の時間の火災加熱を受けた現し木質構造部材
討論			
AVI 感知消火 II 15:20~16:20 司会 中村祐二, 村田真志	BVII 火災調査 II 15:05~16:20 司会 田村祐之, 阿部伸之		CV 構造耐火 IV 15:05~16:05 司会 鈴木淳一, 堀井裕生
A-29 消火剤を用いた初期消火時の周辺環境の変化に関する検証	真田良仁	B-37 熱分解OCを用いた焼損物の材質同定に関する実験的研究	C-38 ポド脱着温度に着目した乾式防火区画壁の耐火実験
A-30 破砕設備用爆発抑制装置の研究開発 粉末消火剤の動性と質素の影響について	大室健	B-38 油脂及び油脂分解物を含む助燃剤の分析手法の開発	C-39 輻射熱伝達が優勢な火災加熱を受ける壁の表面温度予測(1)加熱側表面温度
A-31 破砕設備用爆発抑制装置の研究開発 破砕機の回転が爆発に及ぼす影響について	山野光一	B-39 北川式ガス検知管の性能比較に関する検証	C-40 輻射熱伝達が優勢な火災加熱を受ける壁の表面温度予測(2)定常表面温度
A-32 一部二階建て75%縮尺模型を用いたニオニによる火災感知の有効性に関する研究	上矢恭子	B-40 消防庁火災統計からみた業態別の火災の動向	C-41 メンブレン防火被覆型木質耐火構造の加熱実験 第9報 耐火部材の準耐火性能
AVII 煙・毒性 III 16:25~17:10 司会 吉岡英樹, 柳浩尚	BX 地震火災 I 16:25~17:10 司会 早坂洋史, 江口純子		CVI 災害時要援護者の避難 16:10~17:10 司会 池田由華, 峯岸良和
A-33 数値計算に基づく水平方向に細長い空間内の火炎熱気流挙動	須賀龍之介	B-42 南海トラフ地震に伴う火災の発生件数のばらつき評価	C-42 津波浸水想定区域における災害時要援護者の搬送避難実験
A-34 ガス有害性試験の代替手法のための基礎的研究	趙玄素	B-43 広域地震被害想定システムへの機能追加を目的とした大規模地震災害発生時の延焼被害推定ツールの試作	C-43 高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その23 高齢者施設の防火・避難訓練改良型評価法の提案
A-35 10分不燃層の選定試験と撤去量の計測	徳納雄介	B-44 延焼予測による避難経路危険度情報創出に関する研究-地域の通行可能率の検討-	C-44 高齢者社会福祉施設に対する防火啓発活動 その24 施設の実態を考慮した防火避難性能の検証方法の提案
閉会式 17:20~17:30 場所:A会場			